

奥島 涼子 女史が教育長に就任 ～就任は平成25年4月1日から～



越善靖夫村長より辞令を受ける奥島教育長(右)

任期満了に伴い昨年12月より不在となつていた教育長の人事案件が、3月7日に開会された村議会定例会に提案され、奥島涼子女史が満場一致で承認されました。

奥島女史は昭和58年に東通村立野牛小学校の教諭に採用され、風間浦村立下風呂小学校校長、むつ市立奥内小学校校長を歴任されました。

保幼小中一貫教育を進める当村において、長期間に亘り教職の立場にあり、豊富な経験と識見、人格とともに優れた奥島女史が教育長に適任であるとのことから、今回の教育長就任となりました。

奥島教育長の任期は平成25年4月1日からの4年間となります。

消すまでは 出ない行かない 離れない (全国統一防火標語) ～平成25年春季火災予防運動防火パレード出動式～



出発式に臨む消防署員



車両点検の様子

暖かくすぐしやすい季節となりましたが、強風や空気の乾燥などで火災の発生しやすい季を迎えることから、住民自らの防火に対する意識を高め火災の発生を防止することを目的として、4月8日から4月14日まで平成25年春季火災予防運動が実施されました。

運動初日の4月8日、東通消防署では署員18名が参加し、火災予防運動の一環として、住民の防火意識の高揚を図るための

今年は、村内において既に2件の住宅・建物火災が発生しています。ひとりひとりが火の元、火の取扱いに十分注意し、火事のない明るい毎日を過ごしましょう。

防火パレード出動式が行われ、署員により車両点検が行われた後、防火パレードに出動し、「消すまでは出ない行かない 離れない」の全国統一防火標語のもと、村内各地で火災の未然防止や注意を呼びかけました。